

2024/05/28

#BTSの歌詞を読んでもみる スペース

<https://x.com/honeysoju7/status/1793635702959427594>

ホスト ハニ／@honeysojyu
スピーカー ののぴた／@nonopita21、MOMO／@momo271123

ベプセ 参考翻訳

뱍새 (Baepsae) 歌詞和訳

作詞:PDOGG,Supreme Boi,RM,Slow Rabbit

作曲:PDOGG,Supreme Boi,RM,Slow Rabbit

(翻訳:MOMO)

[🔗](#) [📖](#) 뱍새 (Baepsae) 歌詞和訳

ののぴた／これでいいかな。ハッシュタグも固定して。
ハニ／ありがとうございます。
ののぴた／こちらこそ私は今、これで準備はいいのかな。

ののぴた／はい BTSの歌詞を読んでもみるっていうタイトルをつけたスペースです

二人／わー！（拍手）

ののぴた／このスペースのハッシュタグがスペースタイトルになっているので、何か感想とかコメントとか、このハッシュタグでツイートポストしてもらえると時々見ます。全部は見れないと思いますが、でも全部拾うわけじゃないので普通に何というの

ハニ／普通につがやいてもらって

ののぴた／大丈夫だということです。はい、それからでも何かどうしてもこのスピーカーに伝えたい用事がある場合は、スペース開けてもらった右下、の吹き出しのそこからリップができるようになるので、はい。ここからもリアクションが大丈夫です。

ハニ／そこからできるんだ。

ののびた／ただ、これ、ホストの人にしか多分通知がいかないの。

ハニ／わかりました。

ののびた／はい。私の方には通知が来ないんです。だから ハニさんが…

ハニ／はい、了解です。

ののびた／じゃ最初に、そう、今話しているのがののびたです。はい。

ハニ／あと一応ホストになってるハニソジュです。よろしくお願いします。

ののびた／お願いします。で、もう一人スピーカーになっているのはMOMOさんです。モモさんは歌詞の翻訳をやっていて、今日は声を出して話すってことはしないんですが、MOMOさんは何か言いたいことがあるときは代読するので、えっと、あれですねMOMOさんもリブでもいいし、

ハニ／うんうん、そうですね

ののびた／裏でやってるDMにくださっても大丈夫です。

それから今日はUDトークという音声を文字にして書き起こすソフトを使っています。これは、自動書き起こしなんですけど全部書き起こせないことがあるので、書き起こしのサポートのメンバーが4-5人入ってくれていて、リアルタイムでさっきののびたです、ハニですって名乗ったのはそのためだったんですけど、それぞれの発言を拾ってくれるっていう風になってます。それがスペースに固定した、maaさんという方のリンクから開けてもらおうと、トークに参加するってところから入ると、文字としてスペースを読むとか見るといとか、という形で、聞こえない方とか聞こえにくい方とか、そういう方にもスペースの情報が届くという感じになっています。

それから、今日取り上げる曲が一つ目の固定にあります。どの曲にしようかって考えたんですが、これがいいかなって言って、ベプセになってます。

ハニ／はい

ののびた／ベプセです。はい。なのでこれは、私はベプセをちゃんと固定できていますか。

ハニ／出来たと思いますよ。

ののびた／そうですね。これはgoogleドキュメントに飛ぶようになっているので、皆さんこれを広げて開けてもらおうと、はい、今どこを読んでもみたいな感じでわかるっていう仕組みになっています。

ハニ／そうですね

ののぴた／はい。じゃあ何て言うんだろう、最初の準備はこんな感じでいいですか？

ハニ／うん、いいんじゃないかな。あとなんか忘れて、、大丈夫だね

ののぴた／あとなんでこういうスペースをやろうとしたかっていうやつですけど、なんかBTSって歌詞がいいじゃん。だから歌詞の話をしようよっていう。結構翻訳とかいろいろな方がやってて、いろいろなところで読めたり、YouTubeに歌詞動画とかあったりするけど、解説があるものやないものや、で、ここについてもうちちょっと詳しく知りたいなと思ってあんまり出てこなかったりとか、なんかいろいろそういうことがあるので、もう誰か、誰かとしゃべって教えてもらおうって思って、翻訳、誰か気合入れてやってくれる方いるかな？MOMOさんをお願いできないかなみたいな感じで、こういうメンバーになってます。はい自己紹介という感じで、まずハニさんからお願いします。

ハニ／はい、自己紹介

皆さんこんばんは、よろしくお願いします。

なんか登録者数が300何人とかってなって、ちょっとすごい本当びびってたんですけど、ののぴたさんの話に合わせてやろうかなという感じです。よろしくお願いします。自己紹介、なんですかね、アミ歴みたいなのをしゃべろうかなと思って。2018年ぐらいに、バンタンソニョンドン（防弾少年団）っていうのに興味を持ち始め、気になり始めて、なんかアミになったファンクラブ入ったっていうのが2019年の夏ぐらいですかね。

で、マジックショップを、千葉のやつをひとりで見に行きました。

ののぴた／うん

ハニ／うん。なんかそのときはでもなんかKポップ好きな子とかに最近バンタンにはまってって言ったら、「いまさらですね」って何かそのとき言われた記憶があって、うんうん。なんかだから、すごい自分は新規だと思ってたんですけど、いつの間にか、割と中堅みたいな感じになってましたね。あとは、ブログに何か韓国語の BTS 関連の記事を翻訳して載せたりとかしてます。

私あの日本語ネイティブ、ネイティブ、母語は日本語なんですけど、民族学校で勉強したので、読み書きはまあまあできる・・・聞き取りは、バンタンのおかげでちょっとできるようになった。

しゃべりは下手くそみたいなそんな感じです。

よろしくお願いします。

ののぴた／よろしくお願いします。わー（拍手）

そうだ、スペースは、このリアクションが送れて、スペースの画面のハートにプラスマークがついているところから絵文字が出てきて、これで送ることができます。

で、ただこのリアクションはちょっと時間差があって、あのスピーカーに届くのでちょっとリアルタイムでの反応はちょっと一瞬遅れるかなって感じがしますが、はい。ハートをね飛ばし

てくださってる方いっぱいいるんですけど、このハートはね、長押しすると色が変わるので、好きな色で飛ばしてください。

はい、じゃあMOMOさんの自己紹介いただいているやつを代読しますね。

ハニ／はい、お願いします。私が代読しましょうか？

ののびた／お願いします

ハニ／はい、MOMOさんの自己紹介です。

SIN、ジンさんとユンギさんのケミが好きなオルペンアミです。

7人の話すことや、歌詞の意味がわかるようになりたいと思って韓国語を勉強し始めました。ひとこと。歌詞の解釈は人それぞれであることが前提で、今日のスペースで話す意味を実際に彼らは歌詞に込めたかはわかりませんが、直訳だけでは把握しきれない部分を深掘りしたときに、こんな話をしていたのかもしれないという発見が一つでもあれば嬉しいなと思います。ということです。

ありがとうございます。MOMOさん（拍手）

すごく丁寧な訳をしていただいて

ののびた／うんうん。そうですね。あの韓国語を勉強し始めたのはじゃあBTSがきっかけだっていうことなんですかね。

ハニ／そうですね。

ののびた／今自己紹介を聞いていて驚きました。

はい、じゃあ私も自己紹介をします。

BTS が好きになったのは、2021年バターBUTTERが出るちょっと前から、私はこの人たちにはまってしまったんだって言う感じで好きになりました。

で、えっとえっと、オルペンですが、ラプラがすごく好きで、その2021年のときに、え？！この曲、この人たち作ってるんだ。

ええ…！ってなってすごく好きになって、私は韓国語は全然わからないです。

全然わからないのにこういうスペースを回すっていうなんかすごい、何やってんだろ。

って感じですが、韓国語がわからないんですけど歌詞を翻訳している方々のを読んで、えーこんなこと言ってるんだっていうので、すごくはまったなっていう。感じです。はい。

なので今日は主にMOMOさんが翻訳してくれてるのを読んでこれってどういうことっていうのを、ハニさんにちょっと解釈や説明をしてもらい、ていう感じですね。

ハニ／そうですね。はい。

なんかあっという間に終わりそうな気がしないでもないんだけど

ののびた／まあ、あっという間に終わったら終わって。はい、そんな感じでお願いします。

はい皆さんGoogleドキュメントを見ながら、はい。聞いてください。

ハニ／はい、じゃあとりあえず読みますね

ののぴた／まず最初に歌詞を読んで、ひと塊の歌詞を読んで、ひと塊の日本語訳を読むっていう感じでいいですか。

ハニ／わかりました。

あの私、韓国語本当に発音とか、イントネーションとかすごい下手なんで、みなさんそこはご容赦ください。いきますね、ベプセですね。シルバースプーン (Silver Spoon) だっけ。英語の題名がSilver Spoonだよ。

ののぴた／そうですね

ハニ／ (歌詞朗読)

They call me 뱍새

周りは俺をベプセって呼ぶ

욕봤지 이 세대

苦労したよな この世代

빨리 **chase 'em**

早く追いかける

황새 덕에 내 가랑인 탕탕

ファンセのおかげで俺の股はズキズキ

So call me 뱍새

だからベプセって呼ぶんだ

욕봤지 이 세대

苦労したよな この世代

빨리 **chase 'em**

早く追いかける

금수저로 태어난 내 선생님

金のスプーン階級に生まれた俺の先生

ハニ／MOMOさんの訳を読みますね

(日本語朗読)

これがまず第一番・・・

ののぴた／何ていうんだろ・・・バースワン

何ていうんでしょうね

ハニ／で、あのこのタイトルにもなってるベプセっていうのが、えっとなんだっけ

ののぴた／ダルマエナガ

ハニ／ダルマエナガっていう鳥の種類ですよ

ののびた／ダルマエナガの絵とかをどうするんでしたっけ、あの—
MOMOさんが

ハニ／これはね、

ののびた／もう怪しい、この運営が

ハニ／あ、私行こうか。じゃあ私が貼ります

ののびた／貼れますか

ハニ／貼るってどうするんだっけ

ののびた／普通にツイートするしかなくて、その時に

ハニ／そうだよ。ツイートして、それを

ののびた／はい。スペースにリップを両方つける感じで、MOMOさん、そうです。リップに貼っ
てください。

そのときはMOMOさんALTもつけていただいて。こういう準備をしないまま我々は始めてます
ね。

ハニ／おかしいな、準備する時間あったはずなのに。

ののびた／じゃちょっとそのバプセ、ダルマエナガがどういう見た目のものかっていうのはM
OMOさんがツイートしてくれるのを待ちますね。

ハニ／はい

ののびた／ハニさんこれは最後まで読まずに、もう説明をしていきますか？最後までいったん
読みますか？

ハニ／どっちがいい

ののびた／どうなんでしょう。まあちょっとずつでいいか。

ハニ／ちょっとずつでいいと思うよ

ののびた／はい、最初の1段落目というか、

ハニ／なんか最後まで朗読、私の朗読聞いてもしょうがないって感じがしたので

ののびた／おっけーおっけー
はいベプセについての

ハニ／はいはいはい。なんか元になってることわざが、땀새가 황새를 따라가면 다리가 찢어진다 (ベプセガ ファンセルル タラガミョン タリガ チジョジンダ)。
なんかそういう言い方があって、ダルマエナガがファンセっていうコウノトリをついていこうとすると、股が裂けるとか、足が裂けちゃうみたいなそういう

ののびた／ことわざがあるんですね

ハニ／そういうことわざですね。

ののびた／うんうん。

ハニ／要はだからこれは身の程を知れとか、自分が手の届かないことや実力に見合わないことをすると大変な目に遭うよとか、そういう意味のことわざだということなんです。
で、歌詞では自分のことをベプセ、その足の短い方の鳥だと言ってて、次の곡뿔지ってのは要は悪口いろいろ言われて苦労したよなこの世代ってことで、これ自分の話でもあり自分たちの世代の話であるっていうことですよ。
で、早くそのコウノトリを追いかけないといけないんだけども、そのおかげですごく大変だと。自分の股が裂けそうだと。
最後にこのさっき読んだところの、最後の금수지ってというのが金のスプーン。
あの、스조って言って스ကာ라、초옹카라って言って、スプーンとお箸が金でできてる。それで、その人たちはだから、いいとこのお金持ちだったり、貴族だったり、上流階級みたいなそういうことです。
それが、自分たちの先生はそうなんだって。
コウノトリ＝(イコール)金のスプーン持って生まれた人たちで、自分たちの先生。ここで先生っていうのは何ていうかそのさっき言った自分たちの世代との対比で、上の世代、そういう意味。そういう話ですね。

ののびた／このスプーンっていうのは、ちょっとなんかスプーン階級論みたいなのを書いている人とかもいたりするんですが、いろいろなスプーンが材質？があるってことですよ。

ハニ／そうです。そうです。なんかね、金のスプーンの下は銀のスプーンですよ。
金銀銅があって、その下は何か土、泥のスプーンだ。みたいなそういう。

ののびた／えっとそれは、何て言うんだろう。
親の世代が子に、親の世代の階級が子に受け継がれるみたいな。

ハニ／そうそう、資産家の人とそうじゃない人みたいな

ののびた／だから、金のスプーン階級に生まれた俺の先生っていうのは、もう俺の先生は、その親も多分金のスプーンで、だから先生も金のスプーンだけど、自分は金のスプーンじゃない

階級で、自分・・・ていう。階級だっていうことですね。

ハニ／階級もそうだし、だから、多分その何て言うの世代的にももう今の自分たちの世代は恵まれてない、そういう

ののびた／うんうん。

ハニ／今からその続きを読んでいくと、やっぱりその世代っていう話になってくるんじゃないかな。

どっちかという、その、もちろん階級もそうなんだけども、どっちかという世代なのかな。まあそれは、自分たちの世代がすごい苦労する。

ののびた／今MOMOさんがリップで、ファンセとベプセの絵ですって言って、リップで貼ってられています。これもスペース内に固定しますね。

見ていただく通り、ファンセはコウノトリで足が長い鳥で、ベプセは小さくて丸い足が短いタイプの鳥。

ハニ／最初から足の長さが違うから

ののびた／同じように走っていると、なんていうんでしたっけ、あのー

ハニ／うん。

ののびた／股が裂けてしまうっていう。

ハニ／そうそうそうそう。

ののびた／そういうことわざがあって、だから、早く追いかけてっていうのはベプセがファンセを追いかける、いや無理だろうみたいな感じですね。

ハニ／そうです。じゃ続きいきます。

(歌詞、日本語訳朗読)

알바 가면 열정페이

バイトに行けば情熱ペイ

학교 가면 선생님

学校に行けば先生

상사들은 행패

上司たちは乱暴で

언론에선 맨날 몇 포 세대

メディアでは毎日「何放世代」って

ハニ／えっと、その自分たちの世代の苦労話を今してる訳ですよ。
バイトに行けば、열정페이 っていうのは日本でいうやりがい搾取みたいな話ですよ。

ののびた／えっと、この情熱ペイっていうのはそのペイペイとか、そういうような

ハニ／そうそう支払いのペイ (Pay) うん。

ののびた／だからバイトに行っても情熱でお金をもらう。

ハニ／情熱だけ払ってもらって、そうそうそう。賃金は低いと。
ちょっとしかもらえない。
そういうだからネットスラングみたいな、ネットスラング？若者言葉みたいなものがあるんですけど。
열정페이 うん。
で、学校に行けば先生、先生だし、上司たちは乱暴、上の世代にこう押さえつけられてる感じが出てますよね。
最後の「ミョップセデ」っていうのは、DOPEでおなじみのナムジュンのRMのラップに入ってるN放世代、三放、五放、五放世代までいくんだっけ。

ののびた／三と五とN

ハニ／そうそう。これはもともと三放世代、「放」っていうのはその放棄する、諦めるっていう放棄の「放」で。「三放」は恋愛・結婚・出産を諦めた若者たちっていうのがまずあって、さらにそこに「五放」が、これMOMOさんが解説で教えてくれて、就職とマイホームですって。
さらに、夢と人間関係も諦めたら「七放世代」みたいなそんな言葉があるそうです。
つまりそれぐらい

ののびた／だんだん増えていっちゃうっていうわけですね。

ハニ／そうそう、いろんな諦めるものが増えてってるっていう。

ののびた／でも、何放でもいいわみたいな。
「N放世代」で好きな数を入れてくださいみたいな。
のが、あれは何の曲に出てくるんですしたっけ。

ハニ／えっとね、

ののびた／えっと・・・DOPE。

ハニ／DOPEに出でくる

ののびた／出てくるところが、同じ話がここでも何放世代って出てくるっていうことですね。

ハニ／はい。あ、ごめんなさい、あと他の歌詞にも出てくる。ベプセという解説を書いてもらってた。さっき言ったファンセとベプセ比較ってというのは、これも他の曲にも出てきてる。「Am I wrong」とか「Cypher 4」とか。うん。
いつもだからまあ自分たちはそのベプセ、例えるならベプセというところですかね。
いい？続き言っ

ののぴた／はい、続き行きましょう。

ハニ／はい。続き行きます。

(歌詞、日本語訳朗読)

를 바꿔 **change change**

ルールを変えろ チェンジ チェンジ

황새들은 원해 원해 **maintain**

ファンセたちは望んでる このままを

그렇게는 안 되지 **BANG BANG**

そんなのはダメだろ バンバン

이건 정상이 아냐

こんなの正常じゃない

이건 정상이 아냐

こんなの普通じゃない

はい。まあだからそういう状態で、だからこっちの世代としてはルールを変えろ。そもそもその足の長さが違うのに同じ競争させんなや、ってうことですね。だけどファンセコウノトリの方はもちろんそっちの方がいいわけだから。そのままルールは変えたくない。それは駄目じゃん。ってというような歌詞ですよ。

ののぴた／ファンセは現状維持をしたいけど、

ハニ／うん、現状維持を求める

ののぴた／ベプセである自分たちはこれはルールを変えていかなきゃ駄目だ。

ハニ／うん、そう。だってどうしたって勝てないもん。

追いつけないから。

で、まあそれを、でも変えられなくて、すごくやきもきしてる感じが出てる。あんなに楽しい曲なんだけど。

ののぴた／そうなんですよね。楽しい曲なんだけど言ってるのが、かなりいかつい話ですよ。

ハニ／そうですね。こんなのね、そんなのおかしいじゃん。
そういう抗議、抗議してる感じだよ

ののびた／このルールっていう言い方が出てるのが面白いなっていう感じですよ。
そのルールがおかしい。

ハニ／そうそうそう。
自分が別にファンセになるにはどうすればいいとかそういう話ではなくて。

ののびた／うん。

ハニ／そもそものルールがおかしいじゃん。っていう
一緒にまず持って生まれたものが違うのに。そういうのはだからこの後もちゃんとだんだん
ちゃんと説明がされてくるのがおもしろいな。と思ってる。

ののびた／確かに。最初に大きくかまして

ハニ／そうそうそうそう。

ののびた／まあ聞け、みたいな。

ハニ／まあ聞け。みたいなね。

ののびた／さすが。さすが、さすが。

二人／はい。

ののびた／じゃあ続きを

ハニ／で、しかもこんなルールで、こっちは変えろって言って、変えてくれない状態で、どう
いうこと言われてるのかという意味で

(歌詞、日本語訳朗読)

아 노력노력 타령 좀 그만둬
ああ何度も努力努力ってやめてくれよ
아 오그라들어 내 두 손발도
ああ縮こまって俺の手足も
아 노력 노력 아 노력 노력
ああ努力 努力 ああ努力 努力
아 노랄구나 싹수가
ああ黄色く枯れてるな芽が
역시 황새!
さすがファンセ!

で、そういう状態でなんて言われるかっていったら、努力しろと。
とにかく努力努力っていうことを言われると。つまり、追いつけないのは、さっきルールを変えてくれて言ったけど変えてくれないで、いやいやお前の努力が足りないよっていうことを言われちゃうと。

で、노랄구나 싹수가っていうのは、黄色くなってる芽。だから、芽は普通は緑なんだけど、もう芽が出た時点から黄色くて枯れちゃう。

その努力努力(노력 노력)っていうのと、黄色い(노랄나)っていう音を、音遊びしているよねっていうの、MOMOさんがちゃんと指摘してくだってます。はい。

ののぴた／音遊びは多いですね。

いろいろなところに韻を踏んで、

ハニ／うん、そうそう。さっきの英語とね、change、maintain、BANG BANG
あとなんだ。うんと、最初からベプセ(뽽새)、世代(세대)、エエエが続くのかな。
テンテン(탱탱)ベプセ(뽽새)

ののぴた／だからさっきのソンセンニムもニムまであんま言わなくて。

ハニ／そう、ニムが言わなくてソンセンって言うてるね。

ののぴた／この、努力努力っていうのは、まあ多分最初に出てきたその情熱ペイのところにも、

ハニ／うんうん

ののぴた／通じるかなっていう

ハニ／そう、通じるよね。

ののぴた／頑張らなきゃいけないし、あなたが成功しない。あなたがベプセでいるのは、努力が足りないからだし

ハニ／努力が足りないから。そうそう

ののぴた／っていうのをすごく求められる。自己責任論。

ハニ／自己責任論。

ののぴた／自己責任論だって言われるよね。俺たちの世代。っていうのをずっと煽ってるというか、笑ってるというか、何て言うんだらう挑発的な感じで

ハニ／あともうね、うんざりみたいな感じ。

ののびた／うんうん。

ハニ／タリョンっていうのがなんかその歌の種類、昔からのその朝鮮半島の歌の種類なんだけども、シンセタリョンっていう単語があって。何ていうの、身の上話みたいなのを愚痴みたいな、こう何度も節に乗せて歌うみたいなものがある。だからそういうふうにとにかく何回も何回も言われて、もううんざり、なんかそういう感じだと思います。

ののびた／なるほどなるほど。なんかもしかしたら自己責任論がわからないかもっていうのがあって。

ハニ／うん。つまりなんだろう。

ののびた／なんだろう。

ハニ／成功してる人は努力、本人の努力でそうなる。できない人はその努力、全部自分の責任みたいな話だね。うまく行くも行かないも自分の責任で、頑張れば、できる的な、成功しないのは頑張っていないからみたいな、そういう話。

本当はでも、ルールがそもそもおかしいじゃんっていう話だったり、足の長さがそもそも違うじゃんとか、本当は自分でどうしようもないことが原因なのに、そこは言わないで、自分の努力に全部還元されちゃう。

ののびた／努力が無いせいにされちゃう。

ハニ／うんうん。

ののびた／だからルールを変えろっていうのは、さっきの、同じ走り方したら、走れないじゃないっていうそのルールを変えるってことだし、

ハニ／そう、そう。あれ、あれをやるか、あの有名なイラスト。

ののびた／有名なイラスト。

ハニ／ここを出す。

ののびた／有名なイラスト。

ちょっとじゃあMOMOさんが対応してくれるのを待ちながら。ちょっと説明が行ったり来たり戻ったりするけどいいでしょう。講義ではないし。

ハニ／講義じゃないし。リハーサルするべきだったかな。

ののびた／リハーサル、多分やってもうまくいかないから。

ハニ／やっても多分本番ではまた全然違う話をしそうだな。

ののびた／いいのいいの。はい、でもだからあれですね、なんかよくわかんなかったとか、聞き取れなかったとかそういうのがあったら、リップをもらえるとキャッチできる可能性があります。

できない可能性もあります。はい続けましょうか。

ハニ／はい。今切りそうになった。

ののびた／気をつけて気をつけて。触らないで。
さすがファンセまでいきましたね。

ハニ／はい。

さすがファンセまで行って、1回あれだね、さすがファンセ次はもうあれですね、繰り返しなんで飛ばしますね。

(역시 황새야) 실망 안 시켜

(やっぱりファンセだよ) がっかりさせない

(역시 황새야) 이름 값 하네

(やっぱりファンセだよ) その名に相応しいよな

(역시 황새야) 다 해먹어라

(やっぱりファンセだよ) 全部やっちまえ

(역시 황새야) 황새야

(やっぱりファンセだよ) ファンセだよ今どこへ入れっちゅう。

역시 황새야) 실망 안 시켜

(やっぱりファンセだよ) がっかりさせない

(역시 황새야) 이름 값 하네

(やっぱりファンセだよ) その名に相応しいよな

(역시 황새야) 다 해먹어라

(やっぱりファンセだよ) 全部やっちまえ

(역시 황새야) 황새야

(やっぱりファンセだよ) ファンセだよ

ハニ／まあ、皮肉

ののびた／すごい煽ってますよね。

ハニ／そう。努力努力って言われて、あーいさすがさすが。はいはい。みたいな。そんな感じ。

ののびた／よ！ファンセって言ってるみたいな。いいね。

ハニ／そうそうそうそうそう。

ののぴた／はい、それで、それで2番に行っていーいのかな。はい。

ハニ／はい。

(歌詞朗読)

They call me 뱀새

周りは俺をベプセって呼ぶ

욕봤지 이 세대

苦勞したよな この世代

빨리 **chase 'em**

早く追いかける

황새 덕에 내 가랑인 탕탕

ファンセのおかげで俺の股はズキズキ

So call me 뱀새

だからベプセって呼ぶんだ

욕봤지 이 세대

苦勞したよな この世代

빨리 **chase 'em**

早く追いかける

금수저로 태어난 내 선생님

金のスプーン階級に生まれた俺の先生

ハニ／これはえっと、一緒だね。全部一緒だね。

(日本語訳朗読)

周りはベプセって呼ぶ 苦勞したよなこの世代

早く追いかける ファンセのおかげでおれの股はズキズキ

だからベプセって呼ぶんだ 苦勞したよなこの世代

早く追いかける 金のスプーン階級に生まれた俺の先生

えっとじゃあ次行きます。

(歌詞朗読)

난 뱀새다리 넌 황새다리

俺はベプセの脚 お前はファンセの脚

개넌 말하지 '내 다리 백만 불짜리'

あいつらは言うんだ 「俺の足は100万ドル」

내 게 짧은데 어찌 같은 종목 하니?

俺の短い脚でどうやって競うんだ?

They say ' 똑같은 초원이면 관찰잡니!'

こう言うんだ「同じ草原なんだからいいだろ！」

Never Never Never

そんな訳ねえ

ハニ／これさっきの、努力と自己責任論の話と、そのルールの話をもうちよっと詳しく。
ごめんなさい、日本語言ってなかったね。はい。

(日本語訳朗読)

俺はバプセの脚 お前はファンセの脚
あいつらは言うんだ 「俺の足は100万ドル」
俺の短い脚でどうやって競うんだ？
こう言うんだ 「同じ草原なんだからいいだろ！」
そんな訳ねえ

まず足の長さが違う。自分はバプセでそっちは長い足してて、それで、自分の足は、
この百万ドルの足っていうのは、何か映画のマラソンっていう映画の多分セリフ。

ののびた／うんうん。

ハニ／マラソンっていう映画がものすごい流行ったんだけど。その、そっから取ってると思
います。

知的障害がある子が、マラソン走って、ものすごい成績ををあげるみたいな、そういうやつ
だったと思うんですけど。それで、その二つ下の行のチョウオン (초원) っていうのが主人公
の名前だったりするんで、そこも掛けてるんだろうなとも思うんですけど。

ののびた／うん。

ハニ／こっちは不満を言うわけですよ。短い足なのにどうやって競争するんだよって。

でも、同じとこ走ってるんだから、公平じゃんみたいなことを言う。

そんなわけないと。

さっき言ってたルールがおかしいじゃんっていう。のと、いやいや、ルールはこれでこのまま
でいいでしょっていう話ですね。

ののびた／えっと今MOMOさんがリプに繋げてくれている画像があって、イクオリティ (平
等) と、イクイティ (公平) の図っていうこれとっても有名な図、イラストがあるんですけど、
ちょっとこのイラストMOMOさんがALTに書いてくれてるのをまずそのまま読みますね。
どの背の高さの人も同じ高さの台に立っている図。背が高い人は、これは野球を見てるって
いう

ハニ／塀の外から

ののびた／塀の外に3人ひとがいて、内側に野球の試合が行われてて、見えてる人と見えてない
人がいるっていう絵なんですけど。まずイクオリティの方は同じ台に乗ってて、背が高い人、
真ん中ぐらいの人、小さい人なので、塀の上に頭がどれくらい出てるか出てないかが違うん
ですよ。

台の高さが一緒だから。もともとの背の高さがそのまま目線の高さになってる。

これがイクオリティ、平等 (平等) です。

イクイティ (公平) の図っていうのは、目線を同じにして、みんなが野球が見えるように、背

が高い人は台がなく、背が中くらいの人是一个の台、背の低い人は二つの台によって、全員が同じ高さで見ることができている。つまり目線がそろってみんな塀の上から頭が出て、野球が見えてる。っていう図ですね。

二人／はい。

ののびた／で、これは、なので、今ベプセに出てくる「同じ草原なんだからいいだろ」って

ハニ／っていうのが、台一つずつ全員に同じ台の高さしかくれない。

ののびた／なので、条件を同じにしてあげてるんだから、あとは努力で頑張って走れ、

ハニ／そうそうそう。

ののびた／というような感じですね。

ハニ／そうですね。

ののびた／で、ルールを変えろっていうのは、その台を高さを変えることで、結果的にみんなが見える。

ハニ／みんなが見れるようにね。

ののびた／ということじゃないかなってことですね。

ハニ／そうです。そうです。

ののびた／この絵は別に公式の絵ではなくて、

ハニ／そうそう。私とか思い出すなあこのイラスト、みたいな感じなんで。そうそう、別にこういうことかしらっていうね。でもさっき言ったその努力努力って言われるけど、そうじゃないじゃんって言って、同じ草原なんだからいいよなとか、ルールを変えろって言ってんのに向こうはそれは嫌がるとか、そういうことね。

ののびた／これが最初のスプーン階級とかで言うと、背の高い人が金のスプーンで、

ハニ／そうそう。ファンセであり金のスプーンだしっていう

ののびた／だからもう持って生まれたものの変えられないもの。があっみたいなの。それがこう条件が同じだと、結局結果が同じになっちゃう。

ハニ／うん。

ののびた／ということですね。

ハニ／さっき言った草原なんだからいいだろうって言った後に、またそのさっき言ったルールを変えろっていう歌詞が出てきますね。

ルールを変えろ チェンジ チェンジ
ファンセたちは望んでる このままを
やっぱりこれはおかしい。
정상이 아냐 正常じゃない

ののびた／繰り返しですね。

ハニ／そうですね。
後はずっと繰り返しで、えっと、これか。この二つあとか。
네 타시라니 (내 탓이라니) 俺のせいなんてって言ってるところから行きますね。

ののびた／そうですね。

ハニ／ルールを変えろがあって、次また努力努力やめてくれよっていうのがあって、2回あってその次がまたもちよっと違うかな。

ののびた／はい。

ハニ／（歌詞朗読）
내 탓이라니 너 농담이지
俺のせいなんてお前冗談だよな
공평하다니 oh are you crazy
公平だなんて おい 狂ったのか
이게 정의라니 you mu be kiddin' me!
これが正義だなんて 冗談だろ！
You mu be kiddin' me you you mu be kiddin' me!
冗談だろ お前冗談だよな！

これ誰が歌ってたっけ、ホビか。

ののびた／ん、ここはユンギじゃないですか？

ハニ／ユンギだっけ。はい。
俺のせいなんてお前冗談だよな。
公平だなんて ちゃんと公平って出てくるね。

公平だなんておい狂ったのか これが正義だなんて冗談だろ
冗談だろう お前冗談だよな

はい。やっぱり公平とか正義とか、みたいなキーワードが出てくるな

ののびた／俺のせいなんてっていうのが、

ハニ／つまり努力が足りない努力が足りない。
努力努力って言われるけど、そんなわけないじゃんっていうことですよ。

ののびた／これが正義なわけないだろうと。

ハニ／そうですね。

ののびた／はい。

ハニ／なかなかつらい歌詞じゃん。なかなか辛い歌詞だなと思いますね。

ののびた／叫びですよ割かしね。

ハニ／そうですね。うんうん。

ののびた／あとは繰り返しですね。

ハニ／うん、そうですね。はい。でも最後はちょっと違うか。
さっきの、さすがファンセみたいところが変わって

ののびた／ああそうですね。

ハニ／はい。そこ読みます。

(歌詞、日本語訳朗読)

(우린 뱀새야) 실망 안 시켜

(俺らはベプセだ) がっかりさせない

우린 뱀새야) 이름값하네

(俺らはベプセだ) その名に相応しいよな

(우린 뱀새야) 같이 살자고

(俺らはベプセだ) 一緒に生きてこう

(우린 뱀새야) 뱀새야

(俺らはベプセだ) ベプセなんだ

ののびた／最後の回収の仕方すごいですよね

ハニ／すごいね、一緒に生きていこうだよ。

ののびた／一緒に生きていこうだよ、

ハニ／一緒に生きていこうだよ、びっくりした。

ののぴた／ほんとほんと。

ハニ／さすがファンセって言うのに、いや、でも自分たちはベプセでもがっかりさせない。

ののぴた／だから、ファンセになろうとする歌じゃなくて、

ハニ／うん、そうそう。そうじゃない。ベプセとして

ののぴた／ベプセで何が悪いんだ

ハニ／生きていくんだ

ののぴた／ベプセのプライドあるぞみたいな。

ハニ／そうね本当だね。

ののぴた／一緒に生きていこうだって。

ハニ／生きてこうだって。感動の嵐。

ののぴた／すごいよね。すごい歌作ってるな。

ハニ／なんかね、恨みだけで終わらなかった

ののぴた／そうですね。だからベプセって振り付けが有名じゃないですか。
あの骨盤ダンスと呼ばれる。

ハニ／骨盤ダンス、みんなそれを見たいんですよ。

ののぴた／あれは何なのかっていうと、あの

ハニ／そう、それはののぴたさんのあれなんじゃないの。

ののぴた／いや、だから私そうそう、私最初この曲知ったときに、何、どういう歌なんだろう
と思って。

いったい何を？すごいなあと思って調べたら、その足がどうのこうのって出てきて。足！？み
たいな感じでよくわかってなかったんですけど、今回丁寧にMOMOさんが訳してくれたのを
読んだら、その足が、その裂けちゃうってということわざがもともとあって、それを逆手に取っ
てるというか、だから、ことわざ、ことわざをハニさんもう1回ちょっと読んでください。最初
の

ハニ／はい。えっと日本語ね

ののぴた／ベプセガ・・・ことわざの韓国語のところを読んでもらって。

ハニ／뱀새가 황새를 따라가면 다리가 찢어진다(ベプセガ ファンセルル タラガミョン タリガ チジョジンダ)とか

ののぴた／だから、ベプセガ

ハニ／ファンセを追いかけると、股が裂けるとか足が裂けるとか

ののぴた／で、これは股が裂けるからやめとけっていうことわざなんですよね。身の程を知れと。けどこの曲は最後に身の程を知れではなく、ファンセが、ごめんなさい。ベプセガルールを変えていこう、いかなきゃだし、この名前のまま、生きてこうぜ俺らはベプセだ。という。

ハニ／うん。

ののぴた／だからあんな骨盤を強調した、ユンギもびっくり！みたいな。そういうことに

ハニ／うん

ののぴた／なんか挑発的なんですなああのダンスは。歌詞にすごい合ってるっていうか、うん。歌詞との関連がいまいちよくわからない、そのポップにするための歌詞なのかな、振り付けなのかなと思ったんですよね。ギャーってなるための。でもすごい

ハニ／ギャーとはなるんだけど。

ののぴた／ギャーとはなるんだけど、ギャーの裏にあるそのね、何て言うんだろう、煽り？ていうのがわかると味わい深い骨盤ダンスですね。

ハニ／味わい深い骨盤ダンス(笑)

いっしょに生きていこうねっていう骨盤ダンスだもんね。

ののぴた／そうそう。そういうことかなっていう解釈ですが、

ハニ／解釈ですけどね。

ののぴた／うん。そんな感じで。大体これ一時間終わりでいいんじゃないですか。

ハニ／うん。

ののびた／リップなどは来ていますか。

ハニ／今、見えます。

ののびた／タグをね、タグを追ってくと・・・そうそう

ハニ／あ、Not Todayにもあった。ベプセ。そうだそうだ

ののびた／Not Todayもやりましょう。これね。

ハニ／Not Todayね、すごいわかりやすいけどね。

ののびた／Not Todayやりたい。そうね、何の曲やるといいかっていうのをねコメントください。

ハニ／そうですね、リクエストも。はい。

ののびた／タグでコメントいただけたら。

そうなのねって思って、主には自分たちがやりたいやつやるんだけど。何となく参考にね、なるかなって感じがするので。あとシエさんという方が

ハニ／うん。

ののびた／ジミンとナムジュンが、これあれですよ、AMAの、AMAでいいですよ

ハニ／そう。

ののびた／ナムジュンがソファから立ち上がった後ろからシャツ出てるスーツね。に、向かう車の中で、ジミンさんとナムジュンさんが

ハニ／セレブじゃありませんよって

ののびた／セレブじゃないよって話してるやつと、に通ずるんじゃないかっていうリップですかね。

ハニ／常に自分たちはベプセだっていう。はい

ののびた／MOMOさん何か付け足したいことがもしあったら、ちょっとメッセージ送っておいてください。キャッチします。あ、大丈夫だってきた。じゃあ、次これまだあと3、4曲やりたいのがあるなって思うじゃないですか。

ハニ／候補があつてね。

ののびた／だからこの曲が気になるっていうのをこのタグでもらえるとそれを優先的に。

ハニ／それはちょっと行き過ぎじゃないですかみたいなのももちろん

ののびた／そうそう。もちろんもちろんそうですよね。

なんで、まあ歌詞の解釈は本当にそれぞれがね、やるといい、いいですよ。

ハニ／のりっとさん。アミじゃない娘が「あんなに努力してる人たちに努力努力ってやめてくれって言われても！」って感想を述べていた。それは確かに。

ののびた／なるほど。だからそこら辺はひっくり返すための努力。そのルールをチェンジチェンジのためなのかなとか、そして実際変えてきたんじゃないかなって思うので。きっとこの歌を作った当時とは

ハニ／またね、あの全然違う

ののびた／そうそう。なんなら韓国の中で見たら、あんたたちファンセじゃんって言われかねないそういう状況だと思うんですよ。有名でお金もたくさん稼いで。

ハニ／セレブじゃんって。じゃないと言われても、そうだとされるかもしれないですね。

ののびた／ベプセ2015年リリースということなんで、やっぱりこの歌詞が作られた当時と今の彼らを我々が見るのはまた違うのかなとは思いますが。でもこの曲最後に公演でやってるのってすごい最近ですよ。えっと、釜山ではやってないけど、

ハニ／釜山ではやってなくて、Permission to Dance

ののびた／Permission to Danceですってやってた曲ですよ。うんうん。

だから何か私は、曲をやるっていうのは曲のメッセージをまだ受け取っていい、と私は思っている。だからまだこういう精神でいるんだなとかって私は受け取ってる感じですね。うん。じゃあどうだろう。

今のところ出てる候補を言ってみたりしますか。

ハニ／行きましょうか。Not Todayも入ってたし、

ののびた／Not Today、ON あと、Ma City

ハニ／Ma Cityね。5月18日光州のあれがあったときにすごいタイムラインでも盛り上がってたから、でも大体あれはなんかもう語られ尽くしてはいるのかもしれないと思いつつ。

ののびた／うんうん。

ハニ／エミさんから、この歌詞についてのビハインドって本人たちがどこかで話したりしてま

したっけ。
という質問が来ています。知ってます？誰か

ののびた／どうでしょう。なんかそんなに

ハニ／そんなに詳しくは

ののびた／うん、ない気がします。

ハニ／もしご存知の方いらっしゃったら

二人／教えてください。

ハニ／でもファンセ、ていうか、ペプセっていうのは本当なんかいろいろ出てくるんですね。

ののびた／いろんな曲に出てきてるってことですね。

ハニ／いろんな曲に出てくるからね。

ののびた／あと私達が候補に挙げたのは、ユンギがコンサートでナムジュンと一緒にやった
Strange。

ちょっとこれはその趣味がな。な、寄りすぎているかもな

ハニ／寄りすぎてて

ののびた／という気がしますが、なんか今その候補を言ったの以外にもこれやってみたいのが
あったらちょっとタグでください。

ハニ／できるかどうかわかんない。

ののびた／できるかどうかわかんないけど。そうだそうだ、これもやんなきゃねみたいな感じ
で。

そんなところでしょうか。なんかあそこの意味、ちょっとよくわかんなかったんだけど、みたい
なことがあったりするだろうか。どうでしょうか。

なんか私この曲で、そのスプーン階級論とかを知って、この BTS っていう人たち、あのこれま
だオタクになりたてのそのハマりたてのときの感じですね。BTSっていう人たちの曲を

ハニ／うん

ののびた／本当に理解しようとしたら、これは韓国の社会を

ハニ／そうよね

ののびた／ちょっとわからないと、これには、なんていうの、ひえーっと乗れないというか、盛り上がるには

ハニ／うん

ののびた／この人たちが見てるものをちょっと知らないことには駄目だなと思って。韓国の何て言うんだろっ・・・若者を描いてる小説とか、なんだろうな、韓国の社会の韓国のソウルの住宅事情の何か本とか、なんかちょっとそういうのを読んだりとか。当然歴史的なことも知らなきゃなとか、ていう感じで、多分この曲でかなりびっくりした感じがありました。

ハニ／割とこれ、それこそ防弾少年団っていうね名前を説明するときに、若い子たちを偏見から守るみたいなのを割とストレートに表した歌詞だなと思いますし、世代論は

ののびた／そうですね、すごいですよね。これをやりながらその売ってというのがさらにすごいなと思いました。この歌詞で説教くさくならず、売る、売ってやる。っていう。売れたからこそ私みたいなのところにも届くので、やっぱ届いてきたところの中身をちょっと知りたい、詳しく知りたいなっていう感じで歌詞スペースをちょっとやってみただが

二人／はい。続編があるのかどうか笑

ののびた／MOMOさんがね翻訳をしてくださったからやれてるようなもんなんでこれ。

ハニ／繊細な訳をできない、雑い訳しかできない私。

ののびた／ではまた割とすぐやれたらいいなとは思いますがね。

ハニ／そうですね。ぜひぜひ。お誘いいただきありがとうございました。

ののびた／こちらこそありがとうございました。

ハニ／構想1年ぐらい

ののびた／そうそうそうですね。そのくらい。別に構想し続けてたわけではないんだけど。別に誰かがやってたら聞きたいなぐらいの感じで。

ハニ／いいなあっていう話をね。

ののびた／でも誰もやらないなあみたいなの感じだったので、はい。なんかスペースもねあったらねやったりするかもしれないので。MOMOさん最後に何か代読する必要があるメッセージがもしあれば、書いてもらえたら代読しますが、どうですか。大丈夫そうかな。リップがいくつか来ている？

ハニ／あ、S (シエ) さんが、ヨルジョンペイ 열정페이 (情熱ペイ) の話。

これはいわゆるやりがい搾取の意味らしいのですが、仕事に対するやりがいを雇用者が勝手に報酬のように扱い、実際の労働に対する正当な賃金支払わない状況。今のHYBE・・・

ののびた／なるほど。

ハニ／そうですね、そうかもしれない。
HYBEのこと考え始めるとね、頭が痛いけど・・・

ののびた／いや、ほんとほんと。いろいろ考えなきゃいけない。
MOMOさんからのメッセージ。構想段階からハニさん、ののびたさんのスペース楽しみでした。
楽しみというか、MOMOさんの歌詞がないとこのスペース起きてないんでね。
本当にありがとうございました。
タグでいろいろご意見欲しいです。っていうふうにMOMOさんが書いてるので、ぜひ皆さん、

ハニ／ぜひぜひ、思いついたら、ぜひお願いします。

ののびた／はい、お願いします。自分も読んでみてとかこんな解釈もあるんじゃないとか、こんな情報があるんじゃないとかもしあったら、はい、お願いします。
じゃあそんな感じで、終わりましょうか。

ハニ／はい、いい感じの時間で終われましたね。

ののびた／ありがとうございます。ではでは

ハニ／はい、ではみなさんご清聴ありがとうございました。
おわります。